

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 17 年 10 月 27 日 (2005.10.27)

【公開番号】特開 2003-176446 (P2003-176446A)

【公開日】平成 15 年 6 月 24 日 (2003.6.24)

【出願番号】特願 2002-258177 (P2002-258177)

【国際特許分類第 7 版】

C 0 9 D 161/00

B 3 2 B 27/42

C 0 9 D 7/12

C 0 9 D 133/26

C 0 9 D 161/06

C 0 9 D 161/24

C 0 9 D 161/28

C 0 9 D 177/00

C 0 9 D 189/00

【F I】

C 0 9 D 161/00

B 3 2 B 27/42 1 0 1

C 0 9 D 7/12

C 0 9 D 133/26

C 0 9 D 161/06

C 0 9 D 161/24

C 0 9 D 161/28

C 0 9 D 177/00

C 0 9 D 189/00

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 8 月 25 日 (2005.8.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 コーティングを製作するための方法であって、以下：

ホルムアルデヒド樹脂を提供する工程；

ホルムアルデヒドスカベンジャーを提供する工程であって、該ホルムアルデヒドスカベンジャーはポリアミドである、工程；ならびに

該樹脂およびスカベンジャーを混合する工程、

該樹脂およびスカベンジャーを、約 4 5 0 ° F ~ 約 6 5 0 ° F の範囲の温度で加熱する工程、

を包含する、方法。

【請求項 2】 前記ポリアミドが合成ポリアミドである、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】 前記合成ポリアミドが、ポリアクリルアミド、ポリメタクリルアミド、ポリアミドテロマー、ポリアミドコポリマー、ポリアミドターポリマー、ポリアミドテトラポリマー、N - 置換ポリアミドおよびこれらの組み合わせから本質的になる群より選択される、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】 前記ポリアミドがタンパク質である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】 前記タンパク質が、カゼイン、ダイズタンパク質およびこれらの組み合わせからなる群より選択される、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 6】 前記ホルムアルデヒド樹脂が、メラミン - ホルムアルデヒド、尿素 - ホルムアルデヒド、フェノール - ホルムアルデヒドおよびこれらの組み合わせからなる群より選択される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】 触媒、充填剤、界面活性剤、緩衝剤、粘度制御剤、顔料、平滑矯正剤およびこれらの組み合わせからなる群より選択される成分を添加する工程をさらに包含する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】 前記触媒が酸触媒を含む、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 9】 前記コーティングが、前記ホルムアルデヒド樹脂の乾燥重量に基づいて約 3 重量 % ~ 約 50 重量 % の量のホルムアルデヒドスカベンジャーを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】 パネルをコーティングする方法であって、以下：

外装面および裏面を有するパネルを提供する工程；ならびに

ホルムアルデヒド樹脂およびホルムアルデヒドスカベンジャーを含有するコーティングを、該裏面に塗布する工程であって、該ホルムアルデヒドスカベンジャーは、ポリアミドである、工程、

該樹脂およびスカベンジャーを、約 450 ° F ~ 約 650 ° F の範囲の温度で加熱する工程、
を包含する、方法。

【請求項 11】 前記コーティングが、ローラー塗布、スプレー、カーテンコーティング、押出し、ナイフコーティングおよびこれらの組み合わせからなる群より選択される方法によって塗布される、請求項 10 に記載の方法。

【請求項 12】 前記合成ポリアミドが、ポリアクリルアミド、ポリメタクリルアミド、ポリアミドテロマー、ポリアミドコポリマー、ポリアミドターポリマー、ポリアミドテトラポリマー、N - 置換ポリアミドおよびこれらの組み合わせから本質的になる群より選択される、請求項 10 に記載の方法。

【請求項 13】 前記ポリアミドがタンパク質である、請求項 10 に記載の方法。

【請求項 14】 前記タンパク質が、カゼイン、ダイズタンパク質およびこれらの組み合わせからなる群より選択される、請求項 13 に記載の方法。

【請求項 15】 前記ホルムアルデヒド樹脂が、メラミン - ホルムアルデヒド、尿素 - ホルムアルデヒド、フェノール - ホルムアルデヒドおよびこれらの組み合わせからなる群より選択される、請求項 10 に記載の方法。

【請求項 16】 触媒、充填剤、界面活性剤、緩衝剤、粘度制御剤、顔料、平滑矯正剤およびこれらの組み合わせからなる群より選択される成分を前記コーティングに添加する工程をさらに包含する、請求項 10 に記載の方法。

【請求項 17】 前記コーティングに酸触媒を添加する工程をさらに包含する、請求項 15 に記載の方法。

【請求項 18】 前記コーティングは、前記ホルムアルデヒド樹脂の乾燥重量に基づいて約 3 重量 % ~ 約 50 重量 % の量のホルムアルデヒドスカベンジャーを含む、請求項 10 に記載の方法。

【請求項 19】 前記パネルが音響パネルである、請求項 10 に記載の方法。